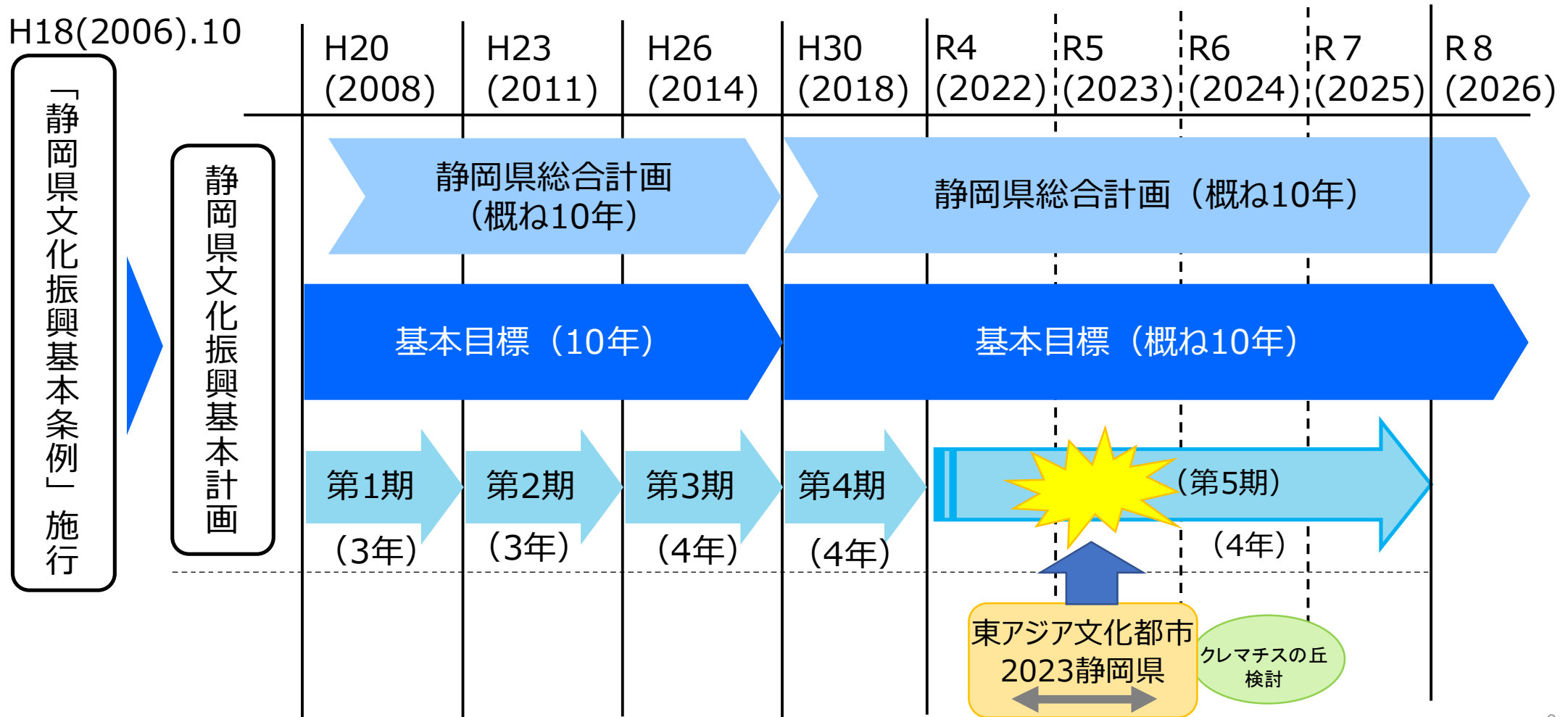

令和5年度第1回 静岡県文化政策審議会

静岡県総合計画と文化政策



東アジア文化都市2023静岡県



東アジア文化都市2023静岡県 「春の式典」



5月2日(火)
中国梅州市や韓国全州市の各副市長をはじめ、関係者600人余りを招き春の式典を盛大に開催。

富士山世界文化遺産登録 10周年記念式典



6月22日(木)
富士山が世界文化遺産に登録されて10周年になることを記念し、富士山世界文化遺産協議会・静岡県・山梨県の共催による記念式典を東京国際フォーラムで開催。

S P A C 特別公演

駿府城公園紅葉山庭園前特設会場にて、SPACによる特別公演「天守物語」を上演。



令和4年度の主な行事

第5期文化振興基本計画

- 7月 「ふじのくに子ども芸術大学」特別講座開催
- 11月 アーツカウンシルしずおか「企業のクリエイティビティと地域のイノベーション」開催
- 12月 「風流踊」ユネスコ無形文化遺産登録決定
- R5.1月 「しずおか遺産」認定
- 2月 「富士山の日」フェスタ2023開催
- 3月 ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart(ふあいんだー)開設
- 4月 静岡県舞台芸術センターにミニミュージアム「てあとろん」オープン

東アジア文化都市2023静岡県

- 8月 令和5年の開催都市に決定
- 11月 第1回実行委員会開催
- R5.1月 東アジア文化都市2023静岡県 開幕
- 2月 東アジア文化都市宣言(富士山の日フェスタ)
- 3月 第2回実行委員会開催
- 5月 「春の式典」開催、SPAC特別公演『天守物語』上演

第5期静岡県文化振興基本計画

基本目標

多種多彩な文化が花開き、一人ひとりが表現者になる「ふじのくに芸術回廊」の実現

～子どもたちを感性豊かに育み、生涯を通して文化に親しめる地域社会を目指して～

計画期間

4年間（R4（2022）年度～R7（2025）年度）

重点施策

世界に輝くしずおかの文化芸術の振興

社会の多様な担い手による創造的な活動の推進

文化芸術に触れる機会の拡充と人材育成の促進

文化芸術を振興する仕組みの充実

持続可能な文化活動の推進

①世界に輝くしずおかの文化芸術の振興

本県の優れた文化資源の魅力を磨き、国内外に発信

SPACを中心とした「演劇の都」の推進



令和3年7月に策定した「演劇の都」構想に基づき、県立劇団SPACを核として演劇に係る人材育成、県民交流、観光活用につなげる取り組みを推進。

SPACでは富山県や東京都での国内公演、フランスでの海外公演を成功させ、舞台芸術の魅力の発信に寄与。

しずおか遺産

文化財を観光やまちづくりの核として活用するため「しずおか遺産」制度を創設し、3件を認定。



ガストロノミーツーリズム



魅力ある文化資源を、ガストロノミーツーリズム等の新たな旅行コンテンツと連携して活用することにより、県内の食・文化・景観をPRし、従来文化施設を訪れることが無かった層の来館者を増やすことに繋がる取組を推進。舞台芸術公園でSPACオリジナル劇×そば打ちパフォーマンス等を実施。

②社会の多様な担い手による創造的な活動の推進

多くの県民の文化芸術活動への参加を促し、社会や地域の様々な分野へ広げる

ふじのくに芸術祭、障害者芸術祭



通年型の総合芸術祭として「ふじのくに芸術祭2022(第62回静岡県芸術祭)」を開催し、芸術作品の発表や鑑賞をする機会を広く県民に提供し、本県文化の向上発展を図った。

文化芸術を通じた相互理解の促進による共生社会を実現するため、ふじのくに芸術祭と障害者芸術祭を同時期、同会場で開催。



アーツカウンシルによる住民主体の アートプロジェクトの促進



「アーツカウンシルしずおか」では、まちづくり、観光、国際交流、福祉、教育、産業など、社会の様々な分野と文化芸術を結び付け、社会課題の解決や地域活性化を目指す住民主体の創造的活動(アートプロジェクト)31件を支援。

住民プロデューサーの発掘を目的に実施したマイクロ・アート・ワークショップでは12の受入団体が15都府県38名のクリエイティブ人材を受け入。



③文化芸術に触れる機会の拡充と人材育成の促進

子どもが本物の文化に触れる機会を充実し、感性や創造性を育む

ふじのくに文化教育プログラム



展示室で
食物連鎖や静岡県の
自然環境について
調べる学習

自然と人間の
共生を目指した
環境教育

子どもたちが文化や芸術に関心を持ち、更には理解を深めていく機会を提供するため、小・中学生を対象とする個人参加の体験・創造型講座を開催した。各分野の第一線で活躍する芸術家等が講師となる29講座を実施し、655人が受講。



子ども向け事業の全てを1つのプログラムとして体系付け、学校に「ふじのくに文化教育プログラム」として提供するため、冊子を作成。

SPAC演劇アカデミー



世界に羽ばたく演劇人材を輩出することを目指し、SPAC演劇アカデミーの2期生を育成。

意欲の高い高校生に対し、SPACの俳優・スタッフ等による指導のもと、名作戯曲の上演に向けての稽古、教養と英語の学習等を行い、成果発表会を実施。



photo by Y.Inokuma

④文化芸術を振興する仕組みの充実

アーツカウンシルしずおかの設置を踏まえ、文化振興を効果的に推進できる仕組みを構築

せかいの劇場ミニミュージアム 「てあとろん」



古今東西の劇場の歴史がわかるミニミュージアム「てあとろん」を県舞台芸術公園の観光活用的一端としてオープン。



photo by photo by Natsumi Makita

アーツカウンシルによる住民主体の アートプロジェクトの促進【再掲】



「アーツカウンシルしずおか」では、まちづくり、観光、国際交流、福祉、教育、産業など、社会の様々な分野と文化芸術を結び付け、社会課題の解決や地域活性化を目指す住民主体の創造的活動（アートプロジェクト）31件を支援。

住民プロデューサーの発掘を目的に実施したマイクロ・アート・ワーケーションでは12の受入団体が15都府県38名のクリエイティブ人材を受け入れ。



⑤ 持続可能な文化活動の推進

活動・鑑賞方法の多様化を一層促進し、持続可能な文化活動のあり方を模索

ふじのくに障害者芸術ポータルサイト Findart (ふあいんだー)

いつでも手軽に障害者芸術を鑑賞する機会を提供し、障害者芸術の魅力を広く発信するため、障害者芸術ポータルサイトを開設。



分散していた県内の障害者芸術に関するサイトを統合し、さらに充実したコンテンツを提供することで、情報の集約化、発信力の向上を図った。

県立美術館デジタルアーカイブ

蘭亭曲水・龍山勝会図屏風



作品上でのマウス操作、またはタッチ操作で超高精細画像をご覧頂けます。自在な筆ろろん、人物たちの豊かな表情をはじめとした細部にも注目しながらお楽しみください

【操作方法】
PCの場合：
拡大縮小…マウスのホイールを回転
画面スクロール…マウスのドラッグ
スマートフォンの場合：
拡大縮小…ピンチ（2本の指を画面に当てて広げる/閉じる）
画面スクロール…スワイプ（指らせるように動かす）

来館者促進のため、県民がいつでもどこでも芸術作品や文化財等の文化資源に触れることができるデジタルコンテンツの拡充を進め、PR情報を発信。

風景の文書楽

静岡県立美術館が所蔵する作品群の主要な、展覧会についてご案内するもので、文書楽に見立てて構成しました。楽神楽、「風景の文書楽」「静岡の調べ」「歴史と文化の遺産たち」「世界の動向と日本」の4楽章で構成しています。

風景の文書楽



静岡の調べ



収蔵品を中心としたデジタルアーカイブを制作し、コンテンツの充実を図った。

- 富士山と美術展 富士山という風景 美術品のある風景
- 静岡へのまなびし 日本という風景 オランダの静岡 フランスイキ
- ふじのくにの風景 山本という風景 高田という風景
- 風景の文書楽
- 静岡の調べ
- 静岡の歴史
- 静岡の文化財
- 静岡の自然
- 静岡の産業
- 静岡の観光
- 静岡の教育
- 静岡のスポーツ
- 静岡の健康

活動指標、成果指標

総括指標

指標	現状値(2020年度)	実績値(R4)	目標値
自分が住んでいる地域の文化的環境に満足している人の割合	(参考)(R3) 29.7%	45.4%	(R7) 40%
1年間に文化・芸術の鑑賞又は文化活動を行った人の割合	(R3) 41.6%	47.9%	(R7) 75%
令和7年度までにアートプロジェクトが行われた市町数	(参考)(R3) 13 市町	17市町	(R7)35 市町
文化財保存活用地域計画の国認定を受けた市町数	(R2) 0市町	6 市町	(R7)18 市町

重点施策

指標	現状値(2020年度)	実績値(R4)	目標値
S P A Cの国内外の公演等鑑賞者数	(R2) 21,727人	28,799人	45千人/年
伊豆文学賞の応募者数	(R3) 454人	415人	500人/年
富士山世界遺産センター来館者数	(R2) 74,339人	120,984人	300千人/年
ふじのくに芸術祭、障害者芸術祭の参加応募者・鑑賞者数	(R元) 26,114人	30,967人	35千人/年
アートプロジェクトに関する相談件数	(参考)(R3) 130件	170件	100件以上/年
県文化施設来館者数	(R2)306,150人	274,762人	660千人/年
子ども向け文化教育事業参加者数	(参考)(R元)86,404 人	55,113人	100千人/年
グランシップ企画事業の来場鑑賞者数	(R2) 6,436 人	49,274人	100千人/年
アーツカウンシルしずおかが助言・相談した団体・個人の数	(参考)(R2)38 団体・人	170団体・人	100 団体・人/年
県によるネットワーク形成のためのセミナーやミーティング参加市町及び団体数	(R元) 55 人	57 人	(R7) 70 人
県文化施設のホームページへのアクセス件数	(参考)(R元)1,471,732件	2,171,207 件	(R7)200万件
県指定文化財新規指定件数	(R2) 4 件	4 件	(累計) 12 件